

重点改革項目Ⅱ 市民や民間とのパートナーシップ・連携の深化

取組項目(中項目)	1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとのさらなる協働の推進	No.	26				
具体的な取組項目(小項目)	2 地域コミュニティによる主体的なまちづくりのための支援の強化	担当課	市民協働課● 中央公民館 行政経営課				
改革実施項目名称(細項目)	出張所、連絡所、公民館等の活用により「まちづくりセンター」を設置、拡大						
現状と課題 (これまでの取組み)	平成22年度より、順次可能な地域から、出張所・連絡所・公民館等の既存公共施設を活用して「まちづくりセンター」を設置し、地域づくりの拠点としての機能充実を図ってきた。また、事業年度が進む中で、地域の実情に合ったまちづくりセンターのあり方の継続した見直しが必要となる。 公民館運営審議会正副議長会議に公民館の分館のあり方について諮問し、地域の実情を踏まえ、存続、廃止、地域移管等の再配置を行い、市民の生涯学習活動・地域活動のいっそうの充実を図る答申に基づき、取り組んでいる。						
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<<計画期間の目標>> ・地域づくりの拠点となるまちづくりセンターを設置し、コミュニティが自主的・自立的に地域活動を展開できる環境を整えることにより、市民が主体となったまちづくり活動が活発になる。 ・地域の実情を踏まえ、既存公共施設に地域活動のさまざまな拠点性が加わることにより、地域力が向上する。 <<事業の最終目標>> ・全てのコミ協(99団体)に1箇所のまちづくりセンターを割り当て、自主・自立的な活動の展開を実現する。						
取組の内容	・引続き、順次可能な地域から、既存公共施設等を活用した「まちづくりセンター」の設置を進め、拠点機能の充実を行う。また、地域の実情を考慮したまちづくりセンターのあり方について、継続した見直しを行う。						
改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成27年度 計画	平成27年度 実績	平成28年度 計画	平成28年度 実績	中間目標/ 29年度以降
		・地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実 ・地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施	・地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実 ・地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施	・区地域課を通じて地域とまちづくりセンター整備の相談。 ・地域の実情を踏まえ、全市的に8箇所のまちづくりセンターを整備。	・地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実 ・地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施	・区地域課を通じて地域とまちづくりセンター整備の相談。 ・地域の実情を踏まえ、全市的に5箇所のまちづくりセンターを整備。	・継続して、地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実 ・地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施
指標	まちづくりセンター数	37(見込み)	42	43	50	48	継続して拡充

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成27年度		平成28年度		※平成29年度上半期に計画期間の中間評価を実施する。
	取組の状況	上半期 (4～9月)	上半期に開設したまちづくりセンターはないが、近日中に3箇所が運営開始となる。	進捗に遅れあり	上半期に開設したまちづくりセンターは1箇所。さらに近日中に4箇所が運営開始となる。	進捗に遅れあり	
年度評価	(年度終了後に実施)		平成27年度		平成28年度		
	取組工程、指標に対する評価		継続した相談により、拠点性や活動強化の重要性が地域に浸透し、設置数については目標を達成した。しかし、区によって設置数に差が出た。	B	整備に向け地域と相談を実施したが、合意に至らなかった箇所もあり、設置数については目標を下回った。	C	
	課題、今後の方針、改善事項など		引き続き、合意の取れた地域から整備していくが、各区の設置数の格差を解消し、全市的に拠点性を向上させる必要がある。		引き続き、合意の取れた地域から整備していくが、各区の設置数の格差を解消し、全市的に拠点性を向上させる必要がある。		
計画期間の中間評価	(平成29年度に実施)		中間評価				平成29年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)		区によって整備進捗状況に差が生じており、全市的な拠点性向上のため、今後も地域との相談が重要である。			C	地域づくりの拠点として、まちづくりセンターの整備を促進させる。
	課題、今後の方針、改善事項など		まちづくりセンターの整備は進捗しているが、区ごとの設置数の格差解消が課題である。全市的な拠点性向上のために、地域の声を聞きながら、まちづくりセンターのあり方について考え、整備を進めていく。				

重点改革項目Ⅱ 市民や民間とのパートナーシップ・連携の深化

取組項目(中項目)	1 区自治協議会、地域コミュニティ協議会、NPOなどとのさらなる協働の推進	No.	26				
具体的な取組項目(小項目)	2 地域コミュニティによる主体的なまちづくりのための支援の強化	担当課	市民協働課● 中央公民館 行政経営課				
改革実施項目名称(細項目)	出張所、連絡所、公民館等の活用により「まちづくりセンター」を設置、拡大						
現状と課題 (これまでの取組み)	平成22年度より、順次可能な地域から、出張所・連絡所・公民館等の既存公共施設を活用して「まちづくりセンター」を設置し、地域づくりの拠点としての機能充実を図ってきた。また、事業年度が進む中で、地域の実情に合ったまちづくりセンターのあり方の継続した見直しが必要となる。 公民館運営審議会正副議長会議に公民館の分館のあり方について諮問し、地域の実情を踏まえ、存続、廃止、地域移管等の再配置を行い、市民の生涯学習活動・地域活動のいっそうの充実を図る答申に基づき、取り組んでいる。						
事業の目標・目的 (考えられる効果)	<<計画期間の目標>> ・地域づくりの拠点となるまちづくりセンターを設置し、コミュニティが自主的・自立的に地域活動を展開できる環境を整えることにより、市民が主体となったまちづくり活動が活発になる。 ・地域の実情を踏まえ、既存公共施設に地域活動のさまざまな拠点性が加わることにより、地域力が向上する。 <<事業の最終目標>> ・全てのコミ協(99団体)に1箇所のまちづくりセンターを割り当て、自主・自立的な活動の展開を実現する。						
取組の内容	・引続き、順次可能な地域から、既存公共施設等を活用した「まちづくりセンター」の設置を進め、拠点機能の充実を行う。また、地域の実情を考慮したまちづくりセンターのあり方について、継続した見直しを行う。						
改革実施概要	取組工程 (具体的な内容)	現状 (平成26年度)	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	最終目標/ 31年度以降
		・地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実 ・地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施	・地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実 ・地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施	・区地域課を通じて地域とまちづくりセンター整備の相談。 ・地域の実情を踏まえ、全市的に6箇所のまちづくりセンターを整備。	・地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実 ・地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施	・区地域(総務)課を通じて地域とまちづくりセンター整備の相談。 ・地域の実情を踏まえ、西蒲区に1箇所のまちづくりセンターを整備。	・継続して、地域づくりの拠点としてまちづくりセンターの機能を充実。全てのコミ協(99団体)にまちづくりセンター機能を持った拠点を提供。 ・引き続き、地域の実情を踏まえながら、既存公共施設のまちづくりセンター化を実施
指標	まちづくりセンター数	37(見込み)	58	54	66	55	継続して拡充

進捗管理	(各年度10月に実施)		平成29年度	平成30年度
	取組の状況	上半期 (4~9月)	上半期に新規開設したまちづくりセンターはないが、次年度開設に向けた工事や、既存まちセンの移転にかかる看板設置を行っている。 進捗に遅れあり	上半期に新規開設したまちづくりセンターはないが、引き続き地域と相談を行っていく。 進捗に遅れあり

年度評価	(年度終了後に実施)		平成29年度	平成30年度
	取組工程、指標に対する評価		整備に向け地域と相談を実施したが、合意に至らなかった箇所もあり、設置数については目標を下回った。 C	整備に向け地域と相談を実施したが、合意に至らなかった箇所もあり、設置数については目標を下回った。 C
	課題、今後の方針、改善事項など		地域の拠点化支援のあり方について、引き続き検討していく。	地域の拠点化支援のあり方について、引き続き検討していく。

計画期間の評価	計画期間の評価		平成31年度以降
	取組工程、指標に対する評価 (指標の適正性等)	区によって整備進捗状況に差が生じており、全市的な拠点性向上のため、今後も地域との相談が重要である。 C	地域づくりの拠点として、まちづくりセンターの整備を促進させる。
	課題、今後の方針、改善事項など	まちづくりセンターの整備は進捗しているが、区ごとの設置数の格差解消が課題である。全市的な拠点性向上のために、地域の声を聞きながら、まちづくりセンターのあり方について考え、整備を進めていく。	